

## 第4回米沢市立学校適正規模・適正配置等検討委員会 議事録

日 時 平成29年12月20日(水) 10:00~12:00

場 所 置賜総合文化センター 教育委員室

出席者 1号委員 尾形 健明委員、鈴木 一憲委員  
2号委員 土屋 宏委員、岩倉 由美委員、山口 周治委員  
3号委員 大町 竜哉委員、遠藤 貴裕委員、情野 彰浩委員  
4号委員 涌井 且一委員、板垣 正明委員  
        玄番 京子委員、安部 友二委員

米沢市教育委員会

教育長 大河原 真樹、教育管理部長 菅野 紀生、  
教育総務課長 我妻 祐一、課長補佐 小田 浩昭、  
副主幹兼施設主査 庄司 哲朗  
教育指導部長 佐藤 哲、学校教育課長 山口 博、  
課長補佐 片桐茂、課長補佐 木村 智子、  
学校財務主査 笹原 恵、学事主査 佐藤 多恵子、  
嘱託職員 鈴木愛子

(進行) 学校教育課長補佐 片桐 茂

(マスコミ) 米澤新聞社、山形新聞社

資 料 次第、第3回米沢市立学校適正規模・適正配置等検討委員会議事録、  
資料1 第3回検討委員会で出された意見のまとめ  
資料2 「米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画」改定 全地区  
        説明会質問・意見、回答  
資料3 平成29年度改定米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画  
        第4回検討委員会までの修正箇所について  
資料4 平成29年度改訂米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画(案)  
資料5 国立社会保障・人口問題研究所の人口推計

議 事

- 1 学校教育課長補佐より、委員会成立宣言がされる。
- 2 委員長 挨拶。
- 3 学校教育課長補佐より、この委員会は原則公開により、本日、米澤新聞社、山形新聞社が出席していることが報告される。  
議長選出 委員長の尾形健明氏。
- 4 協議  
(1) 第3回検討委員会の議事録の確認  
**教育指導部長** 第3回検討委員会の議事録について、修正等あればお願

いしたい。

**委員長** 何か意見はないか。

特になし。

(2) 事務局からの説明

**教育指導部長** 資料 1 の説明。第 3 回検討委員会での意見をまとめた。答申案に加筆させていただく。資料 2 の説明。平成 29 年 11 月 27 日から平成 29 年 12 月 19 日までの間、全地区説明会を 8 回開催した。検討委員会、各地区の説明会での意見を参考に、計画(案)を修正した。ここまでで質問があれば、お願いしたい。

**委員長** 生の声が反映されないといけないと思っている。いろんな意見が出されて、保護者の関心が高いと感じた。何か意見、質問はないか。

**委員** 前回、説明会をしてほしいという意見が出て、短期間で開催され、かなりの人数が集まり、多くの意見が出されて良かったと思う。短期間の周知に関して、また、説明会開催の回数について意見はあったのか。

**教育指導部長** 新聞報道でもあったが、当初の計画の 4 校が 3 校になったことが大きな点だと思うが、数値なども詳しく説明して、理解いただけたと思う。統合年度等、具体的なことについては、まだまだ検討しなければならぬので、折に触れて説明する必要があると感じた。今回、若い保護者の参加も多くあり、幅広い年代の参加と率直な意見をいただけたと思う。

**委員** 全体の雰囲気として、3 校にすることに強い反対はなかったように思うがどうか。

**教育指導部長** 印象として、強い反対ということはなく、通学の安全面、制服のこと等、具体的な心配事が多かった。

**委員** 小学校区の中での説明会の予定はどうか。小学校の意見をきくこともスムーズな移行につながる準備が出来るのではないか。

**教育指導部長** 改定(案)の検討ということで、対象を市民とした。これからの周知は、ホームページに載せるだけでなく、広報にリーフレットの折り込みも考えている。

**委員長** 他に何かないか。次に移る。

**教育指導部長** 資料 3「第 4 回検討委員会までの修正箇所について」を基に資料 4 米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画(案)の説明をする。あわせて、資料 5「国立社会保障・人口問題研究所の人口推計(2010 年～2060 年)」(を基に作成)の説明をする。推計ではあるが、これを 3 中学校の根拠とする。

**委員長** 資料を踏まえて計画(案)について意見をいただきたい。P1 から P9 までのところで質問等ないか。

**委員** P5「～目指します。」、P9「～表記しています。」とあるが、下線を引くところについて、統一したほうがよいのではないか。

**教育指導部長** P5 について今回下線を加えたのだが、統一できないか検討したい。

**委員長** 断定的な表現で、「目指す」より「やります」でもよいのではないか。

**教育指導部長** 下線は外すことにする。

**委員長** 表現の仕方はどうか。

**委員** 断定してやれることと、市教委としては断定できないところもあると思うので、任せてよいと思う。

**委員** P7 建築年度で、小学校について S40 年代の建築が多いので、小学校の統廃合のイメージも持っておいた方がよいと思う。表記はしなくても、いつごろ検討するかも引き継いでいった方がよいと思う。

**委員長** 議事録には残してほしい。

**教育指導部長** S40 年代の学校については、今後ますます老朽化が進むので、20 年間という計画ではあっても、小学校の統合も進めなければならないと思う。その意味で計画に記載している。

**委員** 中学校の方は、8校から3校にとあるが、小学校はどうなるのか。南原中での説明会でも小学校についての質問に上がったと思う。小さい子どもの家庭は、関係ないと思ってしまう。中学校に目が行ってしまうが、今いる子どもだけでなく、これから生まれてくる子供のためにも小学校のこともあったほうがよいのではないか。

**教育指導部長** P10 適正配置に小学校について、P12 に将来の小学校グループについて表記している。中学校会場での説明会だったため、中学校の統合のイメージがあったと思うが、「小・中学校の今後」ということで、来年度から具体的な話をしていかなければならないと思う。

**学校教育課長** 今回の全地区説明会の案内は、市報での周知のほかに、小・中学校及び、幼稚園、保育園を通して配布した。説明会にはその保護者の参加もあった。今後も、周知説明をしていく必要があるかと思う。

**委員** 周知だけでなく、小・中一貫教育を進めるうえでのグループ化で、どういうことをやっていくのか、実践で具体的なことを提示していけば住民は分かりやすい。ただの人数合わせではなく、効率のよい、よい教育をするための、適正規模・適正配置であることを示していくことがよいと思う。このことが、小学校の統廃合への布石になっていくと思う。

**委員長** P3 にあるメリット、子どもを通わせた時に、もっとよいことがあるという夢もあればよい。

**教育指導部長** 米沢市の小・中連携教育がなかなかすすまなかった部分を、グループ化することで、より一層、教育の質の充実が図られることを示していきたい。

**委員** 給食について、計画後に給食を考えるとあるが、自校方式が健康には良いことなので、学校から切り離さないよう今のうちから考えてほしい。県内の栄養教諭へのアンケートで給食を生きた教材として使っているかということで、自校方式は使っているが、センター方式は使っていない。健康教育があつての知・徳・体になる。今後検討とあるので、よいところを守っていただきたい。衛生面、アレルギーへの対応もできるような考えも持ってほしい。これをきっかけに、「もっと良くする」と

してほしい。

**委員長** まちづくり総合計画でも食育のことがあり、米沢に栄養大学があるので検討してほしい。

**委員** 給食についていろんな問題がある。施設が傷んできているので、なるべく早く検討委員会を立ち上げて、方向性を探してほしい。

**委員長** 前半についてはよいか。P10 からの後半に進む。二中の土地は大丈夫か。

**教育管理部長** 用途地域としては、低層地域のため、高層階は難しい。どのような建て方が出来るのか専門家の意見を聞く必要があるが、あの場所を活用したい。

**委員** 中学校区の変更が目玉になると思うが、現在、複数の中学校に行っている小学校の確認をしたい。

**教育指導部長** 興譲小、東部小、西部小、南部小、多くの学校がある。二中の説明会で、将来の姿が分かるのであれば早目に小学校の見直しができないかという意見もあった。中部地区では、「市長を囲む座談会」で要望として出されているので、地域と話し合いたいと思っている。

**委員** 具体的に書くのであれば、(仮称)南西中を開校する時に、どこそこ小学校の学区を変更、(仮称)東中を開校する時には、どこそこ小学校の学区を変更するとした方がよいのではないか。でなければ、原則を謳って、地域の意見を聴きながら移行していくなどの、含みを持たせた記述にするか、統一した方がよいのではないか。

**学校教育課長** 中学校の統合が進めば、興譲小、南部小以外は、変えることがないと思うが、早くしてほしいということがあれば、変わってくる。

**委員** 理解しやすい方がいい。

**教育指導部長** P10 を見てもらうとよいかもかもしれないが、分かりやすい表現を検討する。

**委員** P11 と合わせて見るとよいのか。

**教育指導部長** もう少し丁寧な表記になるように検討したい。

**委員長** パブリックコメントを見て議論することになると思う。

**委員** P12 小学校の再編方法で、興譲小の複合化について、誤解がないように「通常学級に加え」としたが、P5 を見ると、H35 には6学級になり、適正規模でなくなるがよいのか。

**教育指導部長** 本市で取り入れるか未定だが、イメージとして山形一小を見ている。そこでは、学区の弾力化をしている。興譲小が複式になったときは、考えなければならないが、東部小か、南部小との統合はなかなか難しいので、検討していきたい。

**委員長** 他に何かないか。

**委員** まちづくりで、街中をどうするかとも大きくかかわる。小学校がなくなると、マンションが建ったとき、行くところがなくなる。街の開発で子どもを持つ人たちが住みづらくなる。まちづくりとも関連するだろう。

**教育指導部長** 中心地に関しては、市教委で何ができるかだが、興譲小学校は個性的な学校としての存続を考えている。

**委員** 実情として、マンションに住んでいるが、マンション住民の子どもは減っている。今も建設されているが、子育て世代が住むかというのと、高齢者が多いと思う。ナセBAが建設されたりしているが、子育て世代が住むようなことに連結されてはいない。興譲小は減ると思う。

**委員** 興譲小の特徴は、転勤族が多い。学期ごとの出入りが激しく人数を把握しづらい。警察官舎や企業の住宅もある。街の真ん中の学校ということで、地域の中での役割は大きいと思う。

**委員** 特別支援の中に、いじめ等不適應の支援も入るのか。

**教育指導部長** 課題を抱える子ども、親が相談できる機関も考えている。利用する児童生徒や保護者のことを考えると、中心地がよいと考えている。

**委員** 学区制を外すとか、積極的な支援教育で、支援者を手厚く支援する学校として表現できるとよいかもしれない。

**教育指導部長** 興譲小の個性化、小学校の枠に捕らわれず、複合施設として利用、相談ができることが良さだと考える。

(4) 今後の日程について。

**教育指導部長** 1月頭、パブリックコメント用の基本計画(案)を作成し、2月1日から2月21日までパブリックコメントを実施する。その後対応が必要になる。3月小学校の卒業式後(3月20日か3月21日)もう一度検討委員会を開催したいと考えている。

(5) その他

**委員長** キャッチコピーがあるといい。

**委員** 子どもにとってよい教育を行っていることが分かるような、米沢で教育を受けさせたいと思えるようなことをやっていけたらよい。人を育てる街ということに自信をもって、適正規模・適正配置は少子化対策ではなくより良い教育になっていくということに繋げていければよいと思う。

5 その他 なし